

# アスベスト対策について

アスベストによる健康被害が全国的に大きな問題となり、社会不安が広がっています。羽幌町では、これらの問題に対応するため、町民の皆さんに相談窓口の開設や、アスベストについての情報をお知らせします。

## ■アスベストとは

アスベスト(石綿)は、天然に作り出された繊維状の鉱物で「せきめん」「いしわた」と呼ばれています。断熱性・耐熱性・防音性等に優れ、建設資材・電気製品・自動車・家庭用品など広範囲に使用されてきました。

以前は、ビル等の建築工事において、保温断熱の目的で石綿を吹き付ける作業が行われてきましたが、昭和50年に原則禁止されました。

その後も、スレート材・ブレーキライニングやブレーキパッド・防音材・断熱材・保温材などで使用されてきましたが、現在では、原則として製造等が禁止されています。

石綿は、そこにあること自体が直ちに問題なのではなく、飛び散ること、吸い込むことが問題となるため、労働安全衛生法や大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律などで予防や飛散防止等が図られています。

## ■公共施設について

### ●教育施設関係について

教育関係では、学校関連の建物(給食センター含む)には、アスベストが浮遊するような材料は使用されておらず、教材等についても、昔使用されていた石綿式金網は全てセラミック製になっているほか、給食の調理に使用される回転釜等の備品も、メーカーを通しアスベストが含まれていない等、安全であることを確認しているため、児童・生徒等の健康には心配ありません。

また、社会教育施設、社会体育施設、文化施設及びその他の教育施設について、特に大規模な公民館や体育館等は、「吹き付け石綿」あるいは「折板裏打ち石綿断熱材」等を使用していませんので、安心してご利用いただけます。

## ■健康被害について

アスベストの繊維は、肺線維症(じん肺)・悪性中皮腫の原因となるといわれ、肺がんを起こす可能性があります。

アスベストを吸い込んだかどうかの検査は、胸部エックス線検査・胸部CT検査・胸腔検査などがあります。

アスベストに関する健康診断や診療を実施している留萌管内の医療機関は次のとおりです。

健康診断は、有料です。

- ①石綿被曝歴のある人及び家族、一般住民の健康診断を実施する医療機関  
●道立羽幌病院(☎0164-62-1276)
- ②国の委託を受け、健康管理手帳に基づく石綿作業従事者に対する健康診断を実施する医療機関  
●留萌市立病院(☎0164-49-1011)

### ●町有施設のアスベスト使用及び対応について

羽幌町が所有する施設については、「役場庁舎地下ボイラー室」、「天売駅待合室」、「焼尻駅待合室」、「漁村センターボイラー室(現在使用していません)」の天井などに、防音・断熱の目的から、吹き付けアスベストが使用されていました。

吹き付けアスベストを使用していた施設は、10月中旬までにアスベスト除去工事を完了しました。

また、漁村センターボイラー室については、以前より使用していないため、この場所を封鎖しました。

このほかの施設については、吹き付けアスベストを使用していません。

## ■アスベスト問題に関する問い合わせ窓口について

町民からのアスベストに関する問い合わせや相談に対しては、次のとおり窓口を設置していますので、お気軽にご相談ください。

- 町民課 環境衛生係(役場 ☎0164-62-1211 内線101・106)

ただし、健康に関することは、福祉課保健係(すこやか健康センター☎0164-62-6020)にご相談ください。